



# Mercury-LAVIS

## 街区調査票 作成の説明書

調査前データの読み込み～街区調査票作成までの操作を説明します。

※解説がオプションプログラムの内容である場合があります。ご了承ください。

---

---

# 目次

---

---

## Mercury-LAVIS 街区調査票作成の説明書

1. ユーザーの登録	1
1-1 管理者ツールの起動	1
1-2 ログイン	2
1-3 ユーザー（編集者）の追加	3
2. 新規グループの作成	4
2-1 データ管理プログラムの起動	4
2-2 新規グループの作成	5
3. 新規地区の作成	6
3-1 新規地区の作成	6
4. 調査前データの読み込み	7
4-1 調査前データの読み込み	7
5. Mercury-Evolutoとの連携	9
5-1 Mercury-Evolutoとの連携設定	9
6. マスターの確認	10
6-1 大字・字マスターの確認	10
6-2 地目マスターの確認	12
6-3 権利マスターの確認	13
6-4 外字マスターの確認	14
7. 人物の確認	15
7-1 所有者の確認	15
7-2 同一人物の設定	16
7-3 共有者の設定	18

8. 調査前チェック	20
8-1 調査前データのチェック	20
8-2 人物の登録内容のチェック	21
9. 相続人の登録	22
9-1 続柄設定	22
9-2 相続人の追加	23
10. Mercury-Evolutoと連携	24
10-1 Mercury-Evolutoの起動	24
10-2 地図XMLの読み込み	25
10-3 操作設定の確認	26
10-4 公図情報の確認	27
10-5 調査前データの連携	28
11. 街区の登録	29
11-1 地目の設定	29
11-2 街区自動作成（地目による）	30
11-3 街区登録	31
12. 街区調査票の作成	34
12-1 1枚の街区調査票を構成する単位に明細を登録	34
12-2 所在図の作成	35
13. 街区調査立合日の設定	36
13-1 Mercury-Evolutoで立会日時を設定	36
13-2 Mercury-LAVISへ立会日時を転送	37
14. 帳票の作成	38
14-1 帳票出力の設定	38
14-2 帳票の作成	39

# 1

## ユーザーの登録

管理者ツールを起動し、ユーザーを登録します。

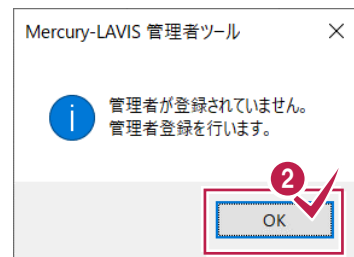
### 1-1 管理者ツールの起動

管理者ツールは、Mercury-LAVISを使用するにあたって最初に起動させるものです。  
管理者データの管理などをおこなうことができます。

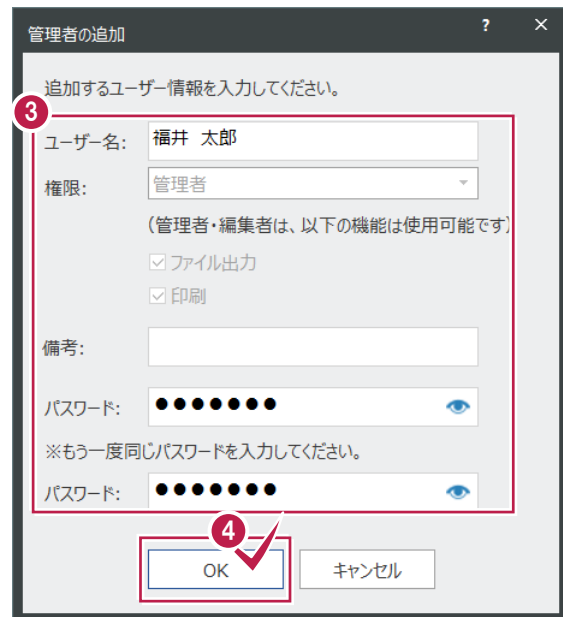
- 1 [Mercury-LAVIS 管理者ツール] をダブルクリックします。



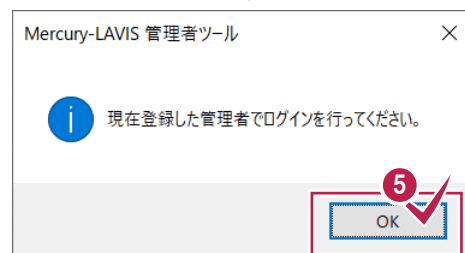
- 2 確認のメッセージが表示されますので、[OK] をクリックします。



- 3 ユーザー名、パスワードを入力します。
- 4 [OK] をクリックします。



- 5 確認のメッセージが表示されますので、[OK] をクリックします。



## 1-2 ログイン

登録した管理者でログインします。

- 1 ユーザー名、パスワードを入力します。
- 2 [SignIn] をクリックします。

ユーザー名  
福井 太郎

パスワード

SignIn

Mercury-LAVIS 管理者ツール

ユーザー情報

動作環境

作業ログクリア

ヘルプ

バージョン情報

閉じる

ログインユーザーの追加、削除、編集を行います。

ユーザー名	権限	出力	印刷	備考
福井 太郎	管理者	○	○	

追加...

変更...

パスワード変更...

削除

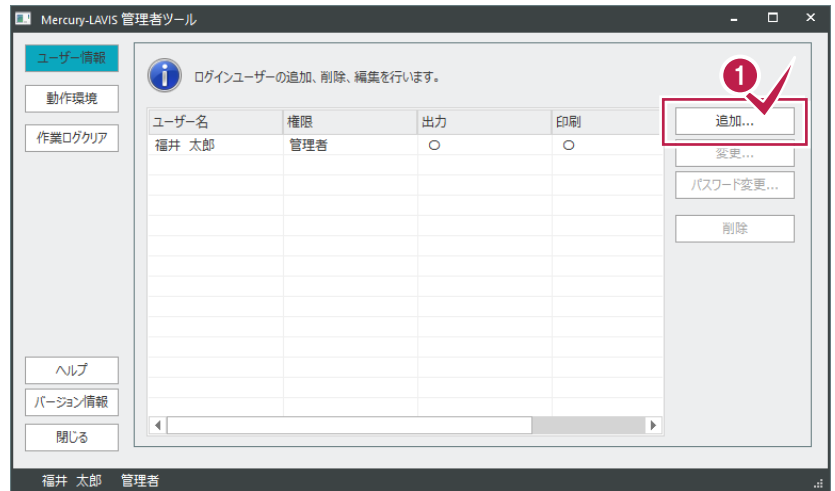
ログインユーザーが表示されます。

福井 太郎 管理者

## 1-3 ユーザー（編集者）の追加

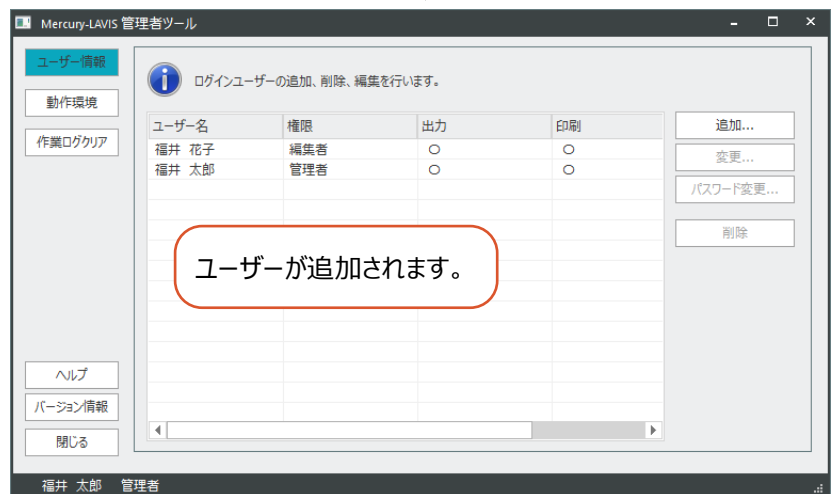
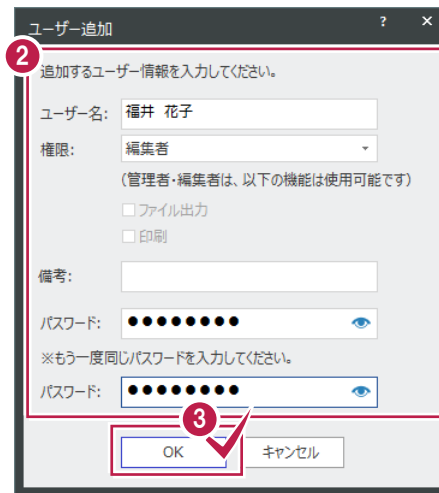
ユーザー（編集者）を追加します。

① [追加] をクリックします。



② ユーザー名、権限、パスワードを入力します。

③ [OK] をクリックします。



## 2

# 新規グループの作成

データ管理プログラムを起動し、新規グループを作成します。

## 2-1 データ管理プログラムの起動

データ管理プログラムを起動します。

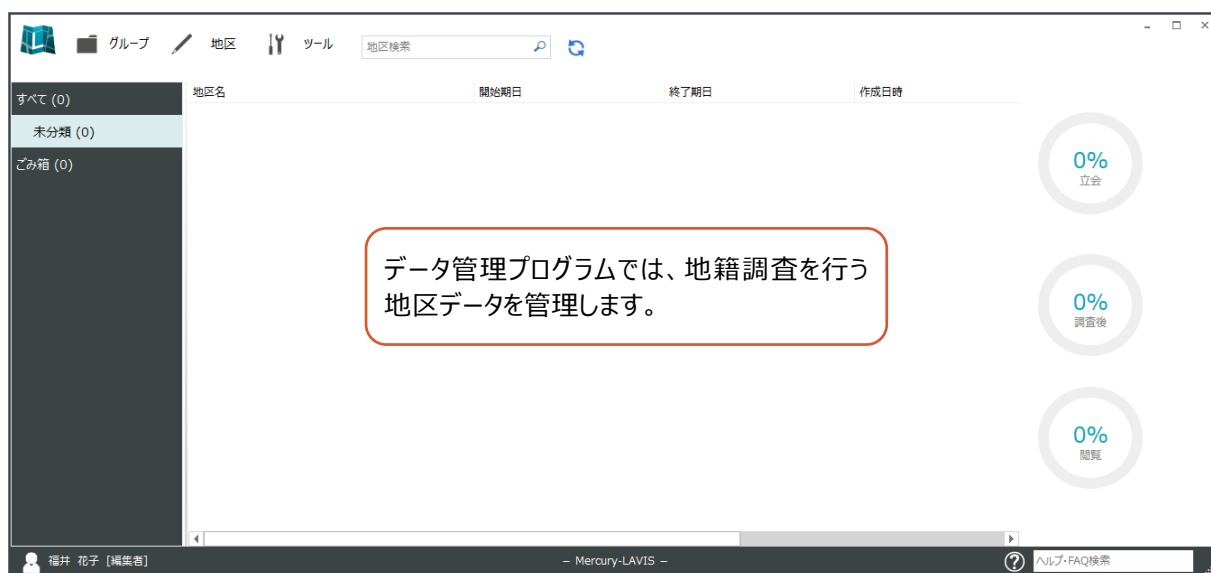
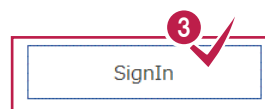
- 1 [Mercury-LAVIS 管理プログラム] をダブルクリックします。



- 2 ユーザー名、パスワードを入力します。
- 3 [SignIn] をクリックします。

ユーザー名  
福井 花子

パスワード  
●●●●●●●●



## 2-2 新規グループの作成

新規グループを作成します。

- 1 [グループ] - [■グループ] - [新規作成] をクリックします。



- 2 グループ名称を入力します。
- 3 [OK] をクリックします。





# 3

## 新規地区の作成

グループに新規地区を作成します。

### 3-1 新規地区の作成

新規地区を作成します。

- 1 [地区] - [■地区] - [新規作成] をクリックします。



- 2 地区名、都道府県、市区町村を入力します。  
[名称からコードを取得] をクリックして、市区町村コードを取得します。
- 3 [OK] をクリックします。

The screenshot shows a dialog box titled '地区の新規作成' (New Area Creation). It contains the following fields and options:

- 地区名: A地区
- 調査期間 開始: 令和02年 06月 08日
- 調査期間 終了: 令和02年 07月 31日
- 市区町村コード: 18210 [名称からコードを取得]
- 都道府県: 福井県
- 市区町村: 坂井市
- 調査区域名:
- 備考:
- データフォルダー:

At the bottom, there are 'OK' and 'キャンセル' (Cancel) buttons. A red box highlights the 'OK' button, with a red circle and checkmark labeled '3' indicating the third step.

# 4

## 調査前データの読み込み

調査前のデータを読み込みます。

### 4-1 調査前データの読み込み

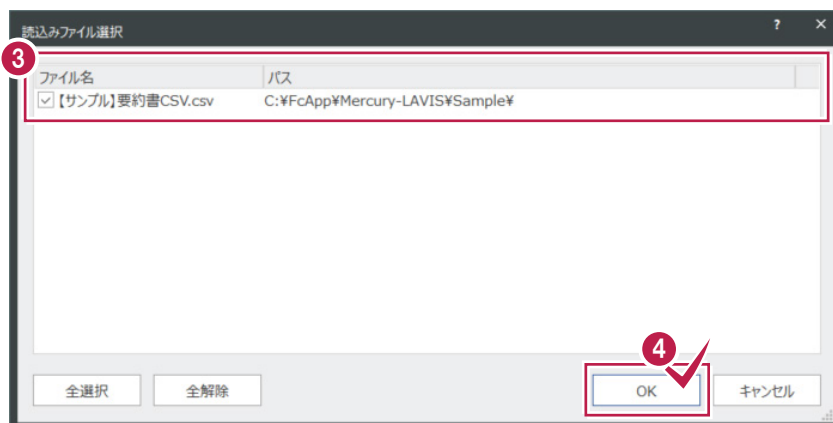
調査前のデータを読み込みます。

ここでは「C:¥FcApp¥Mercury-LAVIS¥Sample」フォルダー内の「【サンプル】要約書CSV」を読み込む例で説明します。

- 1 要約書 CSV が保存されているフォルダーを指定します。
- 2 [OK] をクリックします。



- 3 読み込むファイルのチェックを ON にします。
- 4 [OK] をクリックします。



- 5 確認のメッセージが表示されますので [OK] をクリックします。



読み込まれるデータについて

要約書CSVから以下のデータが読み込まれます。

共通	外字マスター	外字コード 外字ファイル
	権利マスター	権利名
	地目マスター	地目名
筆関連	筆情報	所在（大字、小字） 地目 地番 地積
	権利情報	権利名 受付日 受付番号 共同担保目録 権利者 債務者
	表示履歴	地番 地目 地積 原因及び日時 登記の日時
人関連	人物情報	登記氏名 登記住所
	共有者情報	登記氏名 登記住所 持分

# 5

## Mercury-Evoluto との連携

Mercury-Evolutoと連携するときは、大字・字、地番名の一致条件を設定します。

### 5-1 Mercury-Evolutoとの連携設定

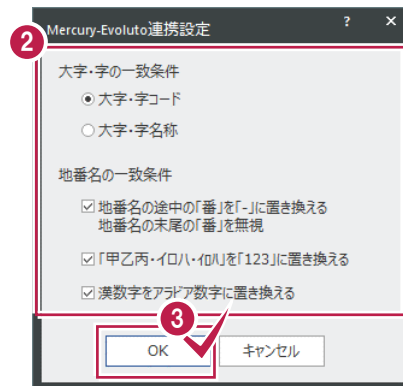
Mercury-Evolutoとの連携条件を設定します。

- 1 [設定] – [Mercury-Evoluto 連携]  
– [設定] をクリックします。



- 2 Mercury-Evoluto と連携するときは、Mercury-Evoluto の画地と Mercury-LAVIS の筆の大字・字（小字）、地番（画地名）が一致していれば、同一の筆とみなします。ここでは、大字・字、地番名の一致条件を設定します。  
※数字とハイフンの全角半角の差異は、常に無視します。

- 3 設定を終了したら [OK] をクリックします。



# 6

## マスターの確認

マスターを確認します。

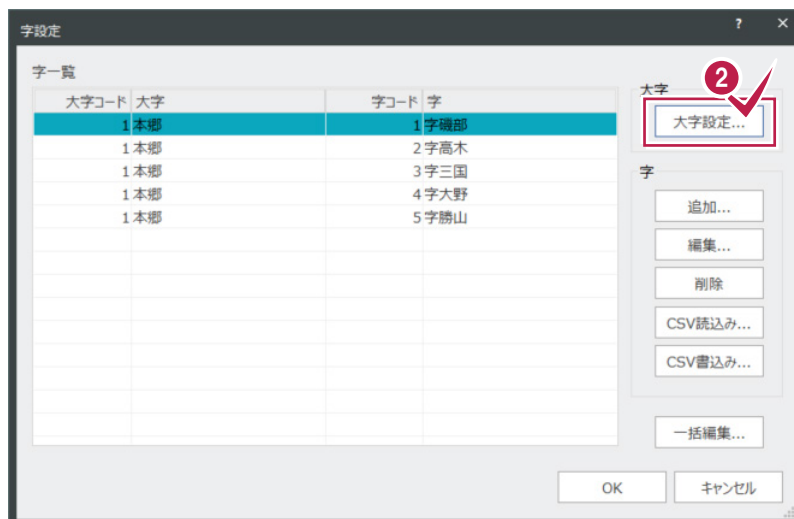
### 6-1 大字・字マスターの確認

大字・字マスターを確認します。

- 1 [設定] - [■マスター] - [字] をクリックします。



- 2 [大字設定] をクリックします。

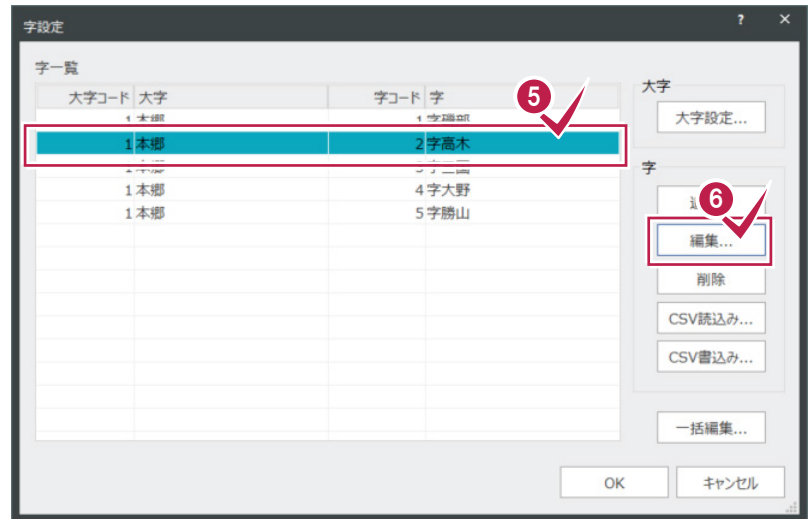


- 3 設定されている大字を確認します。
- 4 確認を終了したら [OK] をクリックします。



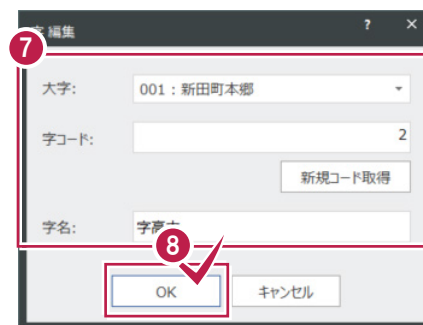
⑤ 確認する字を選択します。

⑥ [編集] をクリックします。



⑦ 大字、字名を確認します。

⑧ 確認を終了したら [OK] をクリックします。



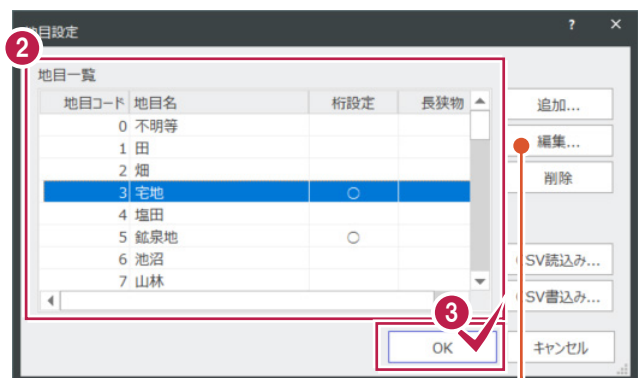
## 6-2 地目マスターの確認

地目マスターを確認します。

- 1 [設定] - [■マスター] - [地目] をクリックします。



- 2 地目を確認します。
- 3 確認を終了したら [OK] をクリックします。



[編集] で地目を編集することもできます。

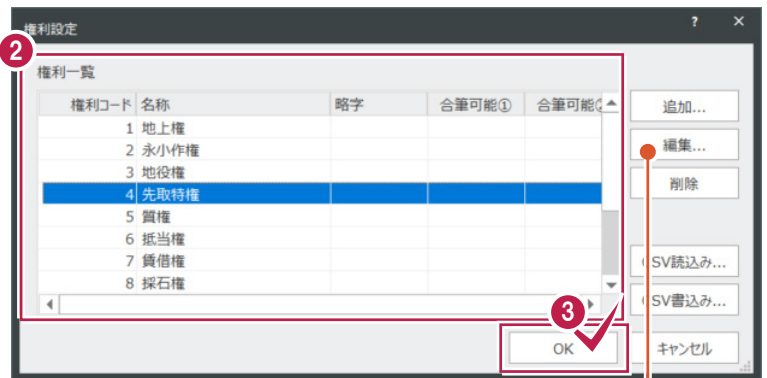
## 6-3 権利マスターの確認

権利マスターを確認します。

- 1 [設定] - [■マスター] - [権利] をクリックします。



- 2 権利を確認します。
- 3 確認を終了したら [OK] をクリックします。



[編集] で権利を編集することもできます。



## 6-4 外字マスターの確認

外字マスターを確認します。

- 1 [設定] - [■マスター] - [外字] をクリックします。



- 2 外字を確認します。
- 3 確認を終了したら [OK] をクリックします。



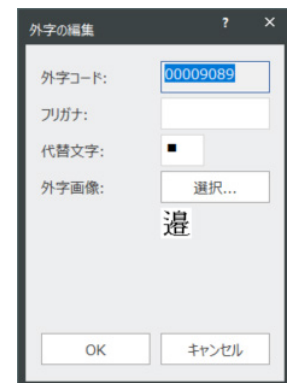
### 補足

置き換えられた外字は色を変えて表示されます。

The screenshot shows a data table with columns: '調査' (Survey), '調査区域' (Survey Area), '所在' (Location), '地番名' (Land No Name), '地目' (Land Use), '地積 m<sup>2</sup>' (Area m<sup>2</sup>), '登記住所' (Registered Address), '登記氏名' (Registered Name), '隣地' (Adjacent Land), and '立会' (Meeting). The table contains several rows of data. The row with '登記氏名' '渡邊小平治' is highlighted with a red box, indicating that the kanji '邊' has been replaced by '渡'.

調査	調査区域	所在	地番名	地目	地積 m <sup>2</sup>	登記住所	登記氏名	隣地	立会
内	本郷字磯部	513-1	2:畑	33	福井市新田町本郷字磯部513番地	只野政吉			
内	本郷字磯部	514-1	2:畑	362	福井市新田町本郷字磯部514番地の2	芹沢正司			
内	本郷字磯部	514-2	2:畑	1562	福井市新田町本郷字磯部514番地の2	芹沢正司			
内	本郷字磯部	514-3	3:宅地	662.54	福井市新田町本郷字磯部514番地	芹沢正司			
内	本郷字磯部	514-4	2:畑	374	福井市新田町本郷字磯部514番地の4	渡邊小平治			
内	本郷字磯部	515-1	1:田	1798	福井市新田町本郷字磯部515番地の1	最上泰三			

[編集] で外字を編集することもできます。



# 7

## 人物の確認

人物の登録内容を確認します。

### 7-1 所有者の確認

所有者の登録内容を一覧で確認します。

① [人物] をクリックします。



② 所有者の登録内容を一覧で確認します。



## 7-2 同一人物の設定

複数の人物データを一人のデータとして扱うように設定します。

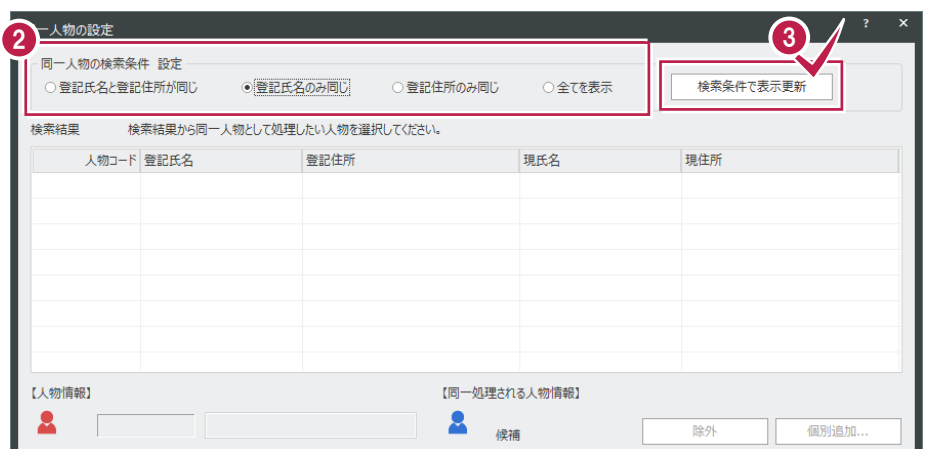
結婚、離婚、誤字等で同じ人物であるにも関わらず、登記情報の表記が異なる場合に使用します。

ここでは「登記指名のみ同じ」で判断します。

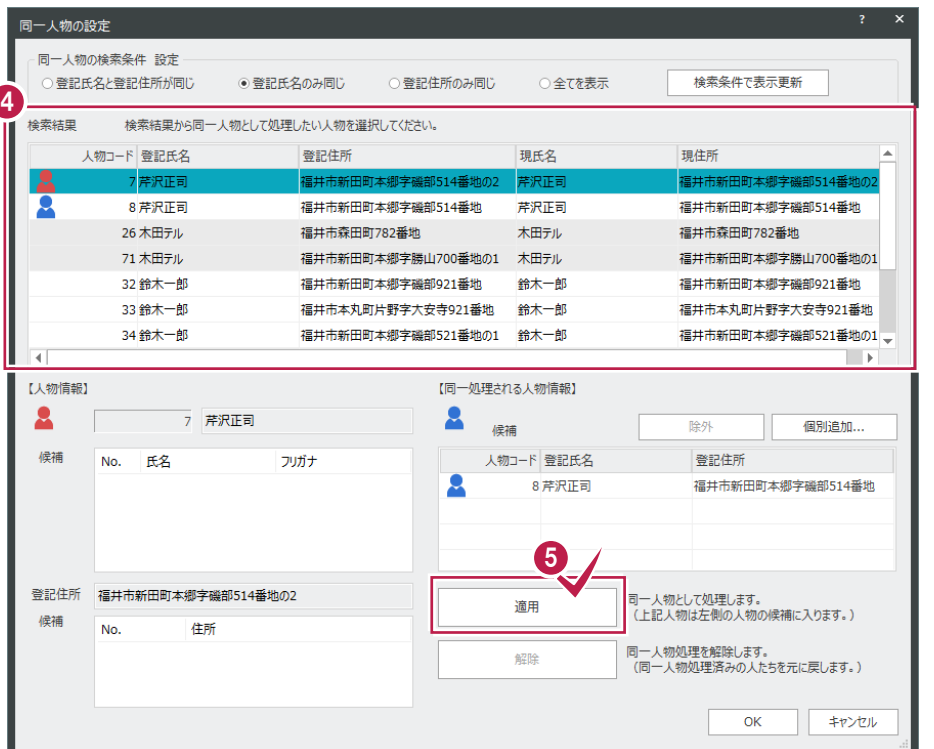
- 1 [人物] - [■人] - [同一人物設定] をクリックします。



- 2 [同一人物の検索条件 設定] で「登記氏名のみ同じ」を選択します。
- 3 [検索条件で表示更新] をクリックします。



- 4 検索結果が一覧表示されますので、同一人物として処理したい人を選択します。
- 5 [適用] をクリックします。



- 6 確認のメッセージが表示されますので  
[はい] をクリックします。



- 7 ④⑤⑥の処理を繰り返して、同一人物の設定を行います。

- 8 設定を終了したら、[OK] をクリックします。

同一人物の設定

同一人物の検索条件 設定  
 登記氏名と登記住所が同じ  登記氏名のみ同じ  登記住所のみ同じ  全てを表示 検索条件で表示更新

検索結果 検索結果から同一人物として処理したい人物を選択して下さい。

人物コード	登記氏名	登記住所	現氏名	現住所
32	鈴木一郎	福井市新田町本郷字端部921番地	鈴木一郎	福井市新田町本郷字端部921番地
33	鈴木一郎	福井市本丸町片野字大安寺921番地	鈴木一郎	福井市本丸町片野字大安寺921番地
34	鈴木一郎	福井市新田町本郷字端部521番地の1	鈴木一郎	福井市新田町本郷字端部521番地の1
38	北野修一	福井市新田町本郷字端部525番地の1	北野修一	福井市新田町本郷字端部525番地の1
41	北野修一	福井市新田町本郷字端部525番地2	北野修一	福井市新田町本郷字端部525番地2
64	全国信用金庫連合会 (取扱店 東大阪府中区雲野一丁目1番11号)	全国信用金庫連合会 (取扱店 東大阪府中区雲野一丁目1番11号)	全国信用金庫連合会 (取扱店 東大阪府中区雲野一丁目1番11号)	全国信用金庫連合会 (取扱店 東大阪府中区雲野一丁目1番11号)
68	全国信用金庫連合会 (取扱店 大阪府中区雲野一丁目1番11号)	全国信用金庫連合会 (取扱店 大阪府中区雲野一丁目1番11号)	全国信用金庫連合会 (取扱店 大阪府中区雲野一丁目1番11号)	全国信用金庫連合会 (取扱店 大阪府中区雲野一丁目1番11号)

【人物情報】  
 候補: 64 全国信用金庫連合会 (取扱店\_小野信)  
 候補表:  

No.	氏名	フリガナ
1	大阪府中区雲野一丁目1番11号	

【同一処理される人物情報】  
 候補表:  

人物コード	登記氏名	登記住所

 適用 同一人物として処理します。(上記人物は左側の人物の候補に入ります。)  
 解除 同一人物処理を解除します。(同一人物処理済み)を元に戻します。

8 OK キャンセル

- 9 確認のメッセージが表示されますので  
[はい] をクリックします。



## 7-3 共有者の設定

共有者を設定します。

- 1 [人物] - [■人] - [追加 (共有者グループ)] をクリックします。

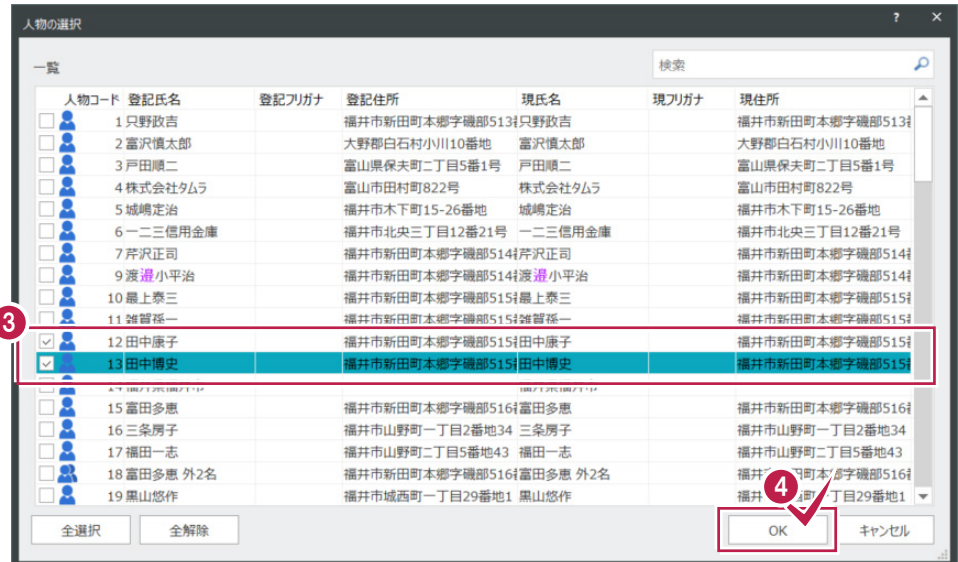


- 2 [追加] をクリックします。



- 3 共有者に設定する人物のチェックをONにします。

- 4 [OK] をクリックします。



5 [名称自動生成] をクリックします。

6 確認のメッセージが表示されますので [はい] をクリックします。

7 共有者一覧の先頭の人物名より、「〇〇他〇名」という名称が自動生成されますので、確認します。

8 持分を入力します。

9 確認を終了したら [OK] をクリックします。

人物コード	登記氏名	登記フリ...	登記住所	持分
12	0: 田中康子		0: 福井市新田町本郷字	
13	0: 田中博史		0: 福井市新田町本郷字	

人物コード	現氏名	現フリガナ	現住所	登記氏名	登記フリガナ	登記住所	相続
81	武田信二		福井市野町1丁目2番地の34	武田信二		福井市野町1丁目2番地の34	
82	田中紀之		飯島郡上島町上田55番地	田中紀之		飯島郡上島町上田55番地	
83	山崎伊三郎		飯島郡上島町上田11番地	山崎伊三郎		飯島郡上島町上田11番地	
84	相田光次郎		南川市三川町330番地15	相田光次郎		南川市三川町330番地15	
85	株式会社九十九銀行 (取扱店: 沢登支店)		北川市沢登町2番34号	株式会社九十九銀行 (取扱店: 沢登支店)		北川市沢登町2番34号	
86	山口太郎		下野郡深谷町田所15番地	山口太郎		下野郡深谷町田所15番地	
87	高橋義信		福井市野町3丁目3番地の18	高橋義信		福井市野町3丁目3番地の18	
88	中村隼三		福井市花山町美野里字根上51番地	中村隼三		福井市花山町美野里字根上51番地	
89	石田哲夫		福井市花山町西山字久世33番地	石田哲夫		福井市花山町西山字久世33番地	
90	小川義文		古田市土壁町三丁目54番地	小川義文		古田市土壁町三丁目54番地	
91	中村隼三 外2名		福井市花山町美野里字根上51番地	中村隼三 外2名		福井市花山町美野里字根上51番地	
92	田中康子 外1名		福井市新田町本郷字磯部515番地の3	田中康子 外1名		福井市新田町本郷字磯部515番地の3	

# 8

## 調査前チェック

調査前の登記情報に未入力項目が無いかのチェックを行います。

### 8-1 調査前データのチェック

調査前データをチェックします。

チェック対象項目は、所在、地番、地目、地積です。

- ① [調査前] - [■チェック] - [入力チェック] をクリックします。



- ② エラーがないときは、確認のメッセージが表示されますので、[OK] をクリックします。



### 補足

#### エラーが検出された場合は

エラーが検出された場合は、エラー一覧が表示されます。

エラー項目を選択すると、エラーのある登記情報が赤枠で選択されますので、エラーを修正します。

字名	地番名	チェック内容
本郷字編部	513-1	未入力：地目が未入力です。
本郷字編部	514-1	未入力：地目が未入力です。



[クリップボード複写] で、チェック結果をクリップボードに複写することもできます。  
エラーの修正を終了したら、再度 [入力チェック] をクリックします。

## 8-2 人物の登録内容のチェック

人物の登録内容をチェックします。以下の内容がチェックされます。

### ●未入力チェック

「登記氏名」「登記住所」に対し、未入力が無いかをチェックします。

### ●人物コードの重複チェック

「人物コード」に重複が発生していないかをチェックします。

### ●共有者チェック

・共有者に1名しか設定されていないかをチェックします。(1名の場合は、所有者になります。)

・「持分」に未入力が無いかをチェックします。

・「持分」に全角文字が使用されていないかをチェックします。

・「持分」に数字と「/」(スラッシュ)以外が入力されていないかをチェックします。

・「持分」が「n/m」の形式になっているかをチェックします。

・「持分」の合計が「1」(100%)になっているかをチェックします。

- ① [人物] - [■チェック] - [入力チェック] をクリックします。



- ② エラーの内容が表示されますので、エラーを修正します。ここでは登記住所が未入力なので、登記住所を入力します。エラーの修正を終了したら、再度 [入力チェック] をクリックします。





# 9

## 相続人の登録

相続人を登録します。

### 9-1 続柄設定

被相続人からみた続柄を設定します。

- 1 相続人を登録する人物を選択して [相続] をクリックします。
- 2 [続柄設定] をクリックします。

人物情報 相続 書庫

+ 相続人の追加 訂正 削除

相続人(続柄) 相続日 / 内容 備考

田中博史  
被相続人

人物コード : 13 生年月日 :  未設定  
死亡年月日 :  未設定

世帯主  外国籍  隠居  死亡

現氏名 : 田中博史 現住所 : 福井市新田町本郷字磯部515番地の7  
登記氏名 : 田中博史 登記住所 : 福井市新田町本郷字磯部515番地の7  
電話番号 : 携帯番号 :  
備考 :

+ 相続関係図から相続人追加

- 3 設定されている続柄を確認します。
- 4 確認を終了したら [OK] をクリックします。

続柄設定

続柄一覧

続柄コード	続柄名	階層
10	夫	同等
11	妻	同等
20	子(男)	下位
21	長男	下位
22	二男	下位
23	三男	下位
24	養子(男)	下位
25	子(女)	下位
26	長女	下位
27	二女	下位
28	三女	下位
29	養子(女)	下位
40	父	上位
41	母	上位
42	養父	上位
43	養母	上位
50	兄	同等
51	弟	同等
52	姉	同等
53	妹	同等

追加...  
編集...  
削除  
CSV読み込み...  
CSV書き込み...

OK  
キャンセル

## 9-2 相続人の追加

相続人を追加します。

- 1 [相続人の追加] をクリックします。

人物情報 | 相続 | 書庫

+ 相続人の追加 | 訂正 | 削除 | 続柄設定

相続人(続柄) | 相続日 / 内容 | 備考

田中博史  
被相続人

人物コード : 13 | 生年月日 :  未設定 | 死亡年月日 :  未設定

被相続人 |  世帯主 |  外国籍 |  隠居 |  死亡

現氏名 : 田中博史 | 現住所 : 福井市新田町本郷字磯部515番地の7  
登記氏名 : 田中博史 | 登記住所 : 福井市新田町本郷字磯部515番地の7

電話番号 : | 携帯番号 :  
備考 :

+ 相続関係図から相続人追加

- 2 相続人、相続内容を設定します。
- 3 設定を終了したら [OK] をクリックします。

相続人の設定

1. 上の階層 (親) | 10: 夫 | 11: 妻

2. 同じ階層 (配偶者・兄弟) | 50: 兄 | 51: 弟 | 52: 姉 | 53: 妹

3. 下の階層 (子・養子)

相続内容 | 相続人

相続日 | 令和02年 07月 01日

備考 |

OK | キャンセル

相続人の選択

既存 | 新規 | 検索

人物コード	氏名	住所
4	株式会社タムラ	富山市田村町822号
5	城嶋定治	福井市木下町15-26番地
6	一三信用金庫	福井市北中央三丁目12番21号
7	芹沢正司	福井市新田町本郷字磯部514
9	渡邊 小平治	福井市新田町本郷字磯部514
10	最上泰三	福井市新田町本郷字磯部515
11	雑賀孫一	福井市新田町本郷字磯部515
12	田中康子	福井市新田町本郷字磯部515
13	田中博史	福井市新田町本郷字磯部515
14	福井県福井市	福井市新田町本郷字磯部515
15	富田多恵	福井市新田町本郷字磯部516

人物情報 | 相続 | 書庫

+ 相続人の追加 | 訂正 | 削除 | 続柄設定

相続人(続柄) | 相続日 / 内容 | 備考

田中博史  
被相続人

田中康子 (妻) | 令和2年7月1日 | 相続人

相続人

相続人が登録されます。

人物コード : 13 | 生年月日 :  未設定 | 死亡年月日 :  未設定

被相続人 |  世帯主 |  外国籍 |  隠居 |  死亡

# 10

## Mercury-Evoluto と連携

この章では、Mercury-LAVIS とMercury-Evoluto の連携の操作について説明します。  
連携対象は、Mercury-Evoluto Ver.9の2019年6月出荷版以降です。

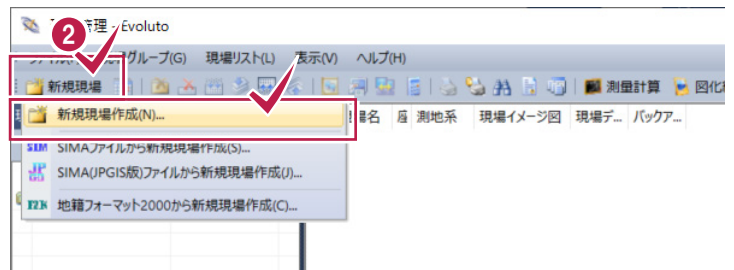
### 10-1 Mercury-Evolutoの起動

Mercury-Evolutoを起動します。

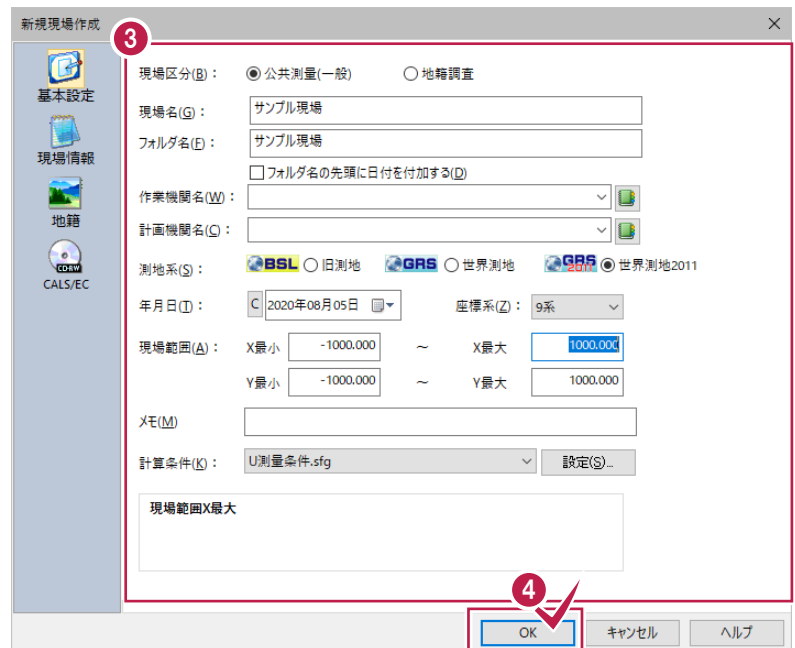
- 1 Mercury-Evoluto をダブルクリックします。



- 2 [新規現場] - [新規現場作成] をクリックします。



- 3 現場名などを入力します。
- 4 [OK] をクリックします。

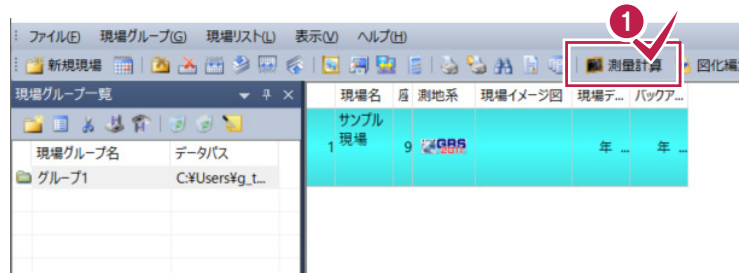


## 10-2 地図XMLの読み込み

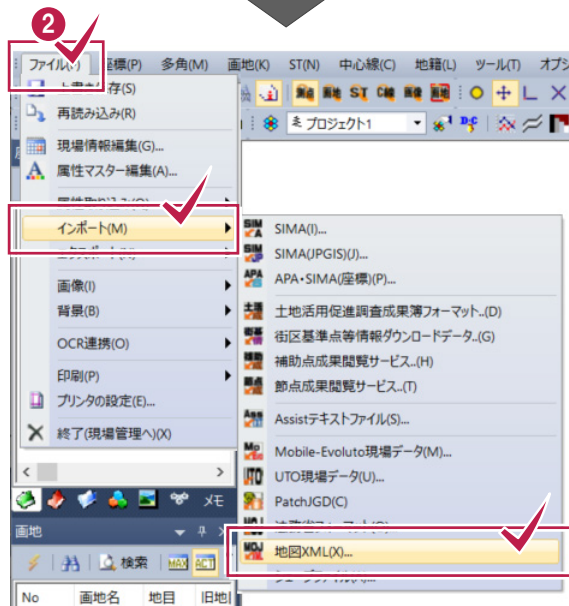
測量計算で地図XMLを読み込みます。

ここでは「C:\¥FcApp¥Mercury-LAVIS¥Sample」フォルダー内の「【サンプル】地図XML」を読み込む例で説明します。

① [測量計算] をクリックします。



② [ファイル] - [インポート] - [地図XML] をクリックします。



③ [参照] で読み込む地図XMLを選択します。

④ [OK] をクリックします。



## 10-3 操作設定の確認

操作設定を確認します。

- 1 [設定] - [操作設定] をクリックします。



- 2 [連携を行う事務支援システム] で「Mercury-LAVIS」を選択します。

- 3 [OK] をクリックします。



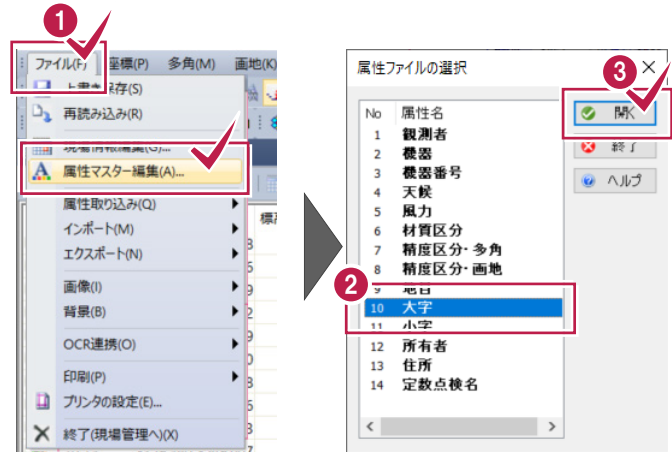
## 10-4 公図情報の確認

公図情報を確認します。

① [ファイル] - [属性マスター編集] をクリックします。

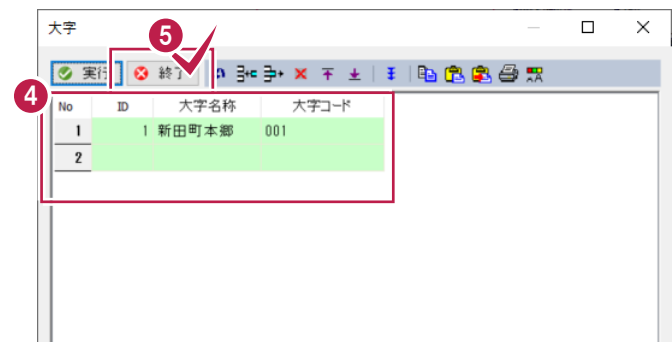
② 「大字」を選択します。

③ [開く] をクリックします。



④ 大字を確認します。

⑤ [終了] をクリックします。



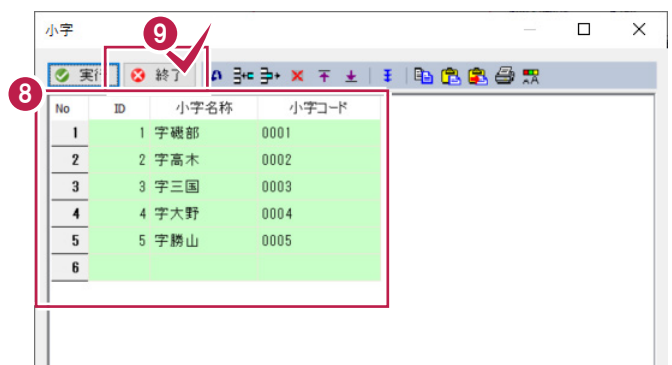
⑥ 「小字」を選択します。

⑦ [開く] をクリックします。



⑧ 小字を確認します。

⑨ [終了] をクリックします。

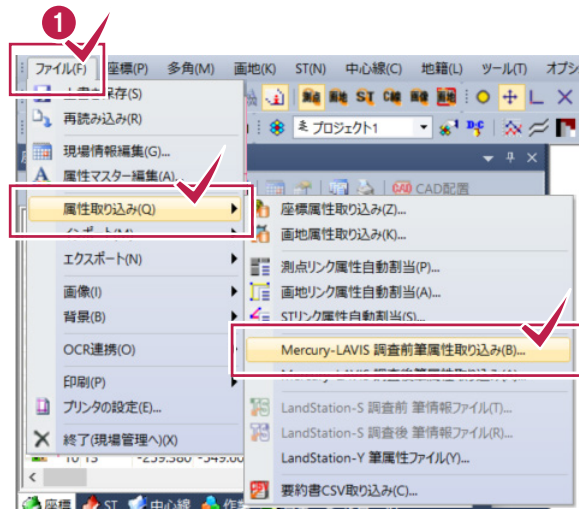


## 10-5 調査前データの連携

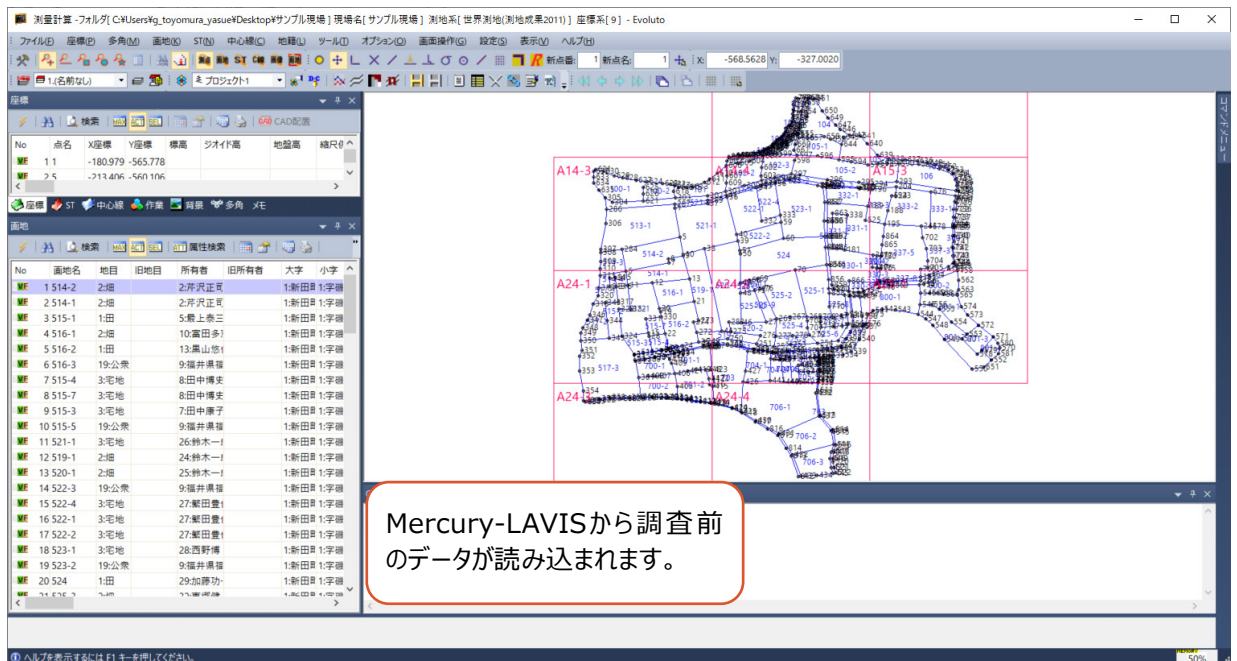
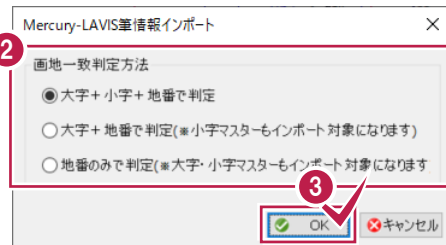
Mercury-LAVISから調査前のデータを読み込みます。

(※Mercury-LAVISとの連携は、Mercury-LAVISが起動中でコマンドを実行していないときに有効です。)

- 1 [ファイル] - [属性取り込み] -  
[Mercury-LAVIS 調査前筆属性取り込み] を  
クリックします。



- 2 画地一致判定方法を設定します。
- 3 設定を終了したら [OK] をクリックします。



# 11

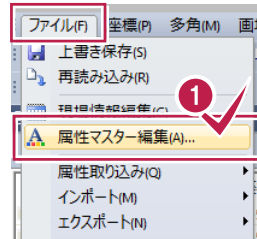
## 街区の登録

Mercury-Evolutoで地目を設定して、街区を登録します。

### 11-1 地目の設定

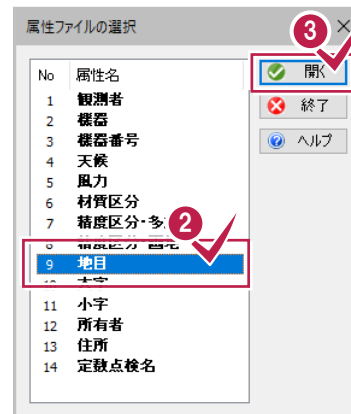
Mercury-Evolutoで街区の境には長狭物（道路や水路）がある前提で、街区を自動作成します。そのために [ファイル] — [属性マスター編集] の「地目」で「用悪水路」「公衆用道路」等の「地目分類」を長狭物（道、水、等）に設定します。

① [ファイル] — [属性マスター編集] をクリックします。



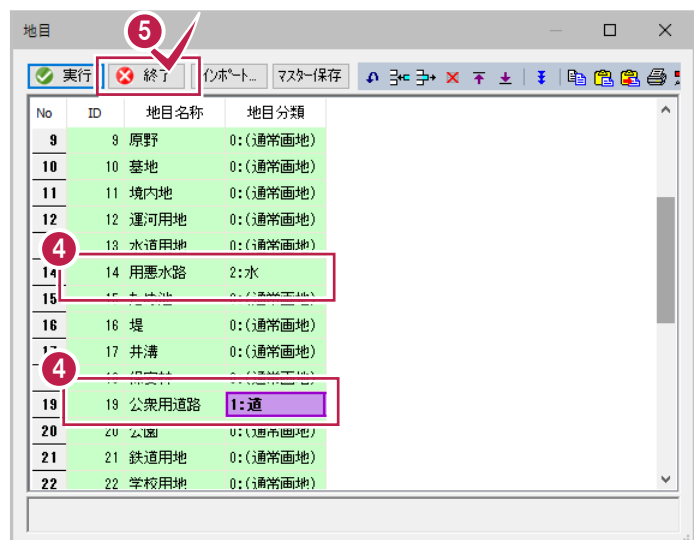
② 「地目」を選択します。

③ [開く] をクリックします。



④ 「用悪水路」を「水」、「公衆用道路」を「道」に設定します。

⑤ [終了] をクリックします。





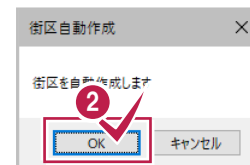
## 11-2 街区自動作成（地目による）

[地籍] — [街区自動作成（地目による）] で街区を自動作成します。

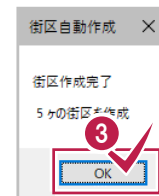
- 1 [地籍] — [街区自動作成（地目による）] をクリックします。



- 2 確認のメッセージが表示されますので [OK] をクリックします。



- 3 完了すると、確認のメッセージが表示されますので、[OK] をクリックします。



- 4 街区が生成され、画地の管理シートに登録されます。

A screenshot of the '画地' (Plots) management sheet. The table shows a list of plots with columns: No, 画地名 (Plot Name), 地目 (Land Use), 旧地目 (Old Land Use), and 所有者 (Owner). The newly created blocks are highlighted in blue and circled with a red box and the number 4.

No	画地名	地目	旧地目	所有者
VF 97	525-8	3:宅地		36:永倉基八
VF 98	525-7	3:宅地		35:近藤勲
VF 99	525-6	2:畑		34:土方俊三
VF 100	360	19:公衆用道路		9:福井県福;
VF 101	103-3	7:山林		44:王陵肇
VF 102	103-2	7:山林		42:轟猛
VF 103	103-1	2:畑		43:正岡丈一
VF 104	160	14:用悪水路		9:福井県福;
VF 111	gaiku0001			
VF 112	gaiku0002			
VF 113	gaiku0003			
VF 114	gaiku0004			
VF 115	gaiku0005			

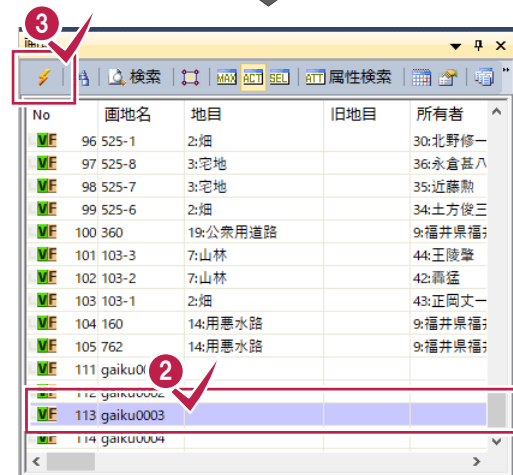
## 11-3 街区登録

[地籍] — [街区登録] で街区を登録します。

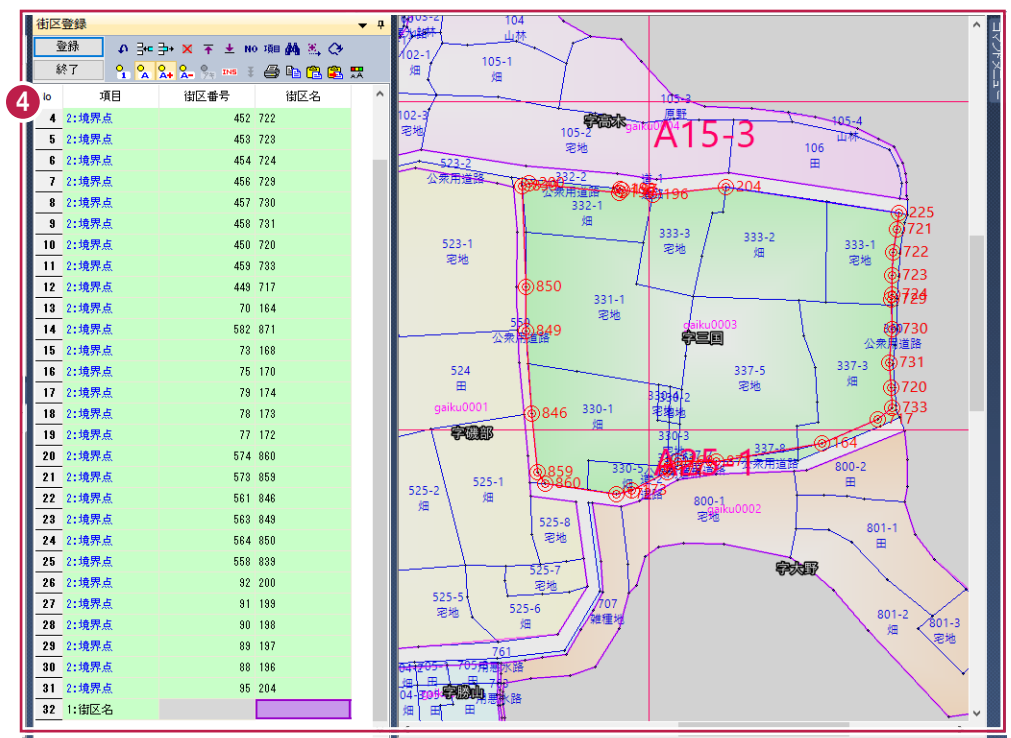
- 1 [地籍] — [街区登録] をクリックします。



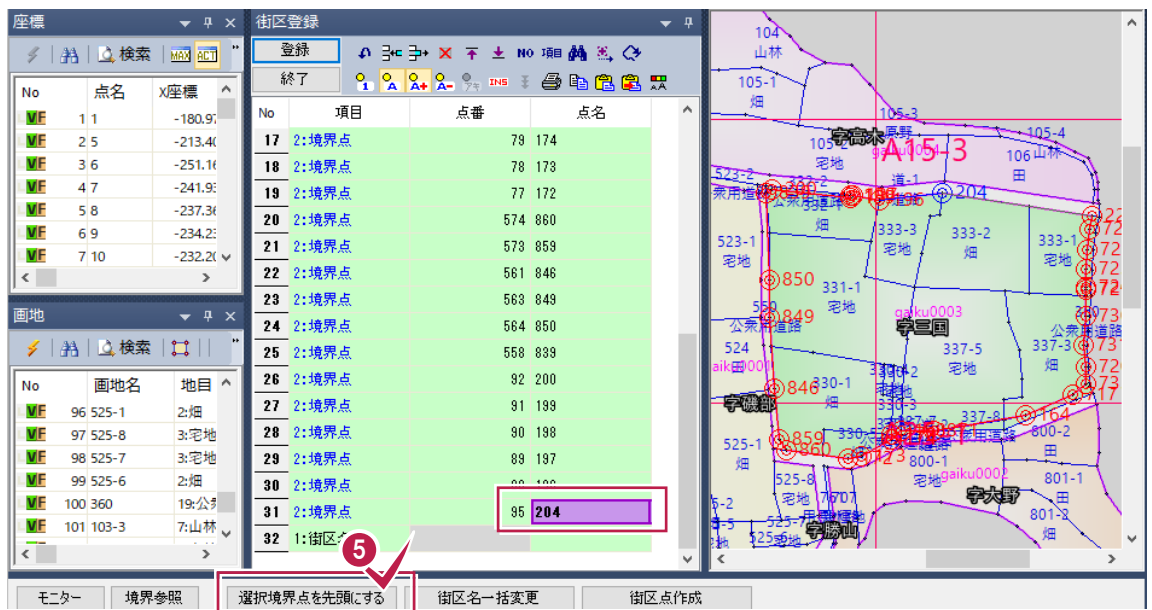
- 2 [画地] シートで登録する街区を選択します。
- 3 [入力 SE へ転送] のアイコンをクリックします。



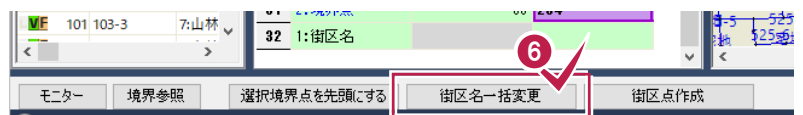
- 4 街区を構成する座標を確認します。



- 5 街区境界点の順序は概ね右上から始まり、右回りに設定されていますが、変更したい時はその境界点を指定して「選択境界点を先頭にする」をクリックします。



- 6 街区の名称を決定するために「[街区名一括変更]」をクリックします。

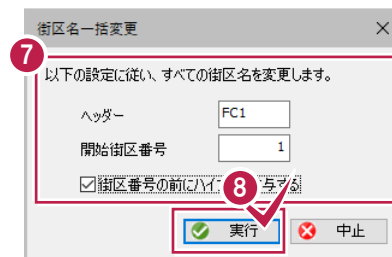


- 7 [ヘッダー] に全ての街区に共通のヘッダー部を3文字指定します。

「開始街区番号」に街区に番号を振るので、先頭の番号を指定します。

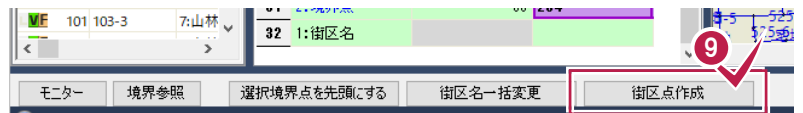
ヘッダー部と番号の間に「-」を挿入するときはチェックをオンにします。

- 8 [実行] をクリックします。



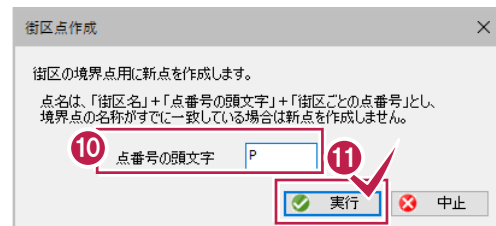
- 9 この時点で街区を構成する境界点は、内包する民地（画地）の構成点を共有しているので、街区専用の構成点を作成します。

「街区点作成」をクリックします。



- 10 街区点名は、街区名の末尾に「頭文字」と街区毎の連番を付与します。ここでは、頭文字を入力します。

- 11 [実行] をクリックします。



12 街区点名が設定されます。

No	項目	点番	点名
1	1:街区名	113	FC1-01
2	2:境界点	819	FC1-01P001
3	2:境界点	820	FC1-01P002
4	2:境界点	821	FC1-01P003
5	2:境界点	822	FC1-01P004
6	2:境界点	823	FC1-01P005
7	2:境界点	824	FC1-01P006
8	2:境界点	825	FC1-01P007
9	2:境界点	826	FC1-01P008
10	2:境界点	827	FC1-01P009
11	2:境界点	828	FC1-01P010
12	2:境界点	829	FC1-01P011
13	2:境界点	830	FC1-01P012
14	2:境界点	831	FC1-01P013
15	2:境界点	832	FC1-01P014
16	2:境界点	833	FC1-01P015
17	2:境界点	834	FC1-01P016
18	2:境界点	835	FC1-01P017
19	2:境界点	836	FC1-01P018
20	2:境界点	837	FC1-01P019
21	2:境界点	838	FC1-01P020
22	2:境界点	839	FC1-01P021
23	2:境界点	840	FC1-01P022
24	2:境界点	841	FC1-01P023

13 [登録] をクリックします。

# 12

## 街区調査票の作成

街区調査票を作成します。

### 12-1 1枚の街区調査票を構成する単位に明細を登録

1枚の街区調査票を構成する単位に明細を登録します。

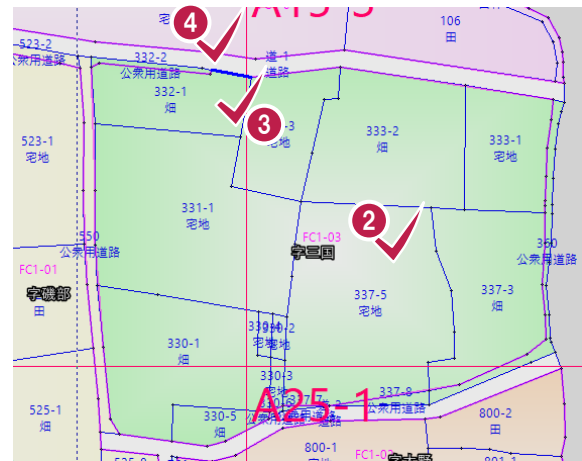
① [地籍] — [境界調査票作成] をクリックします。



② 街区をクリックします。

③ 民地をクリックします。

④ 民地に接する公有地（長狭物）をクリックします。



⑤ 公有地を選択すると、境界線の開始番と終了番が自動でセットされます。違う場合は手動で上書きできます。

A screenshot of the '境界調査票作成' dialog box. It shows a table with the following data:

No	街区No	街区名	民地No	民地名	公有地No	公有地名	開始番	終了番	所在図ファイル名
1	108	FC1-03	35	332-1	43	道-1	4	6	
2									

⑥ ②③④を繰り返して、他のデータを入力します。

A screenshot of the '境界調査票作成' dialog box. It shows a table with the following data:

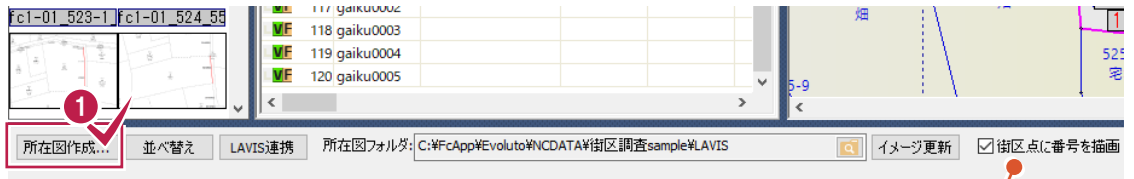
No	街区No	街区名	民地No	民地名	公有地No	公有地名	開始番	終了番	所在図ファイル名
6	108	FC1-03	35	332-1	43	道-1	4	6	
4	108	FC1-03	37	333-3	43	道-1	6	7	
3	108	FC1-03	80	333-2	43	道-1	7	8	
4	108	FC1-03	83	333-1	43	道-1	7	8	
5									

## 12-2 所在図の作成

明細毎に対象の民地と公有地が描画されている図面（ビットマップ）を作成します。

所在図ビットマップは、あらかじめ「図化編集」で作成した街区の図面（街区調査図等）を利用して、自動で作成します。

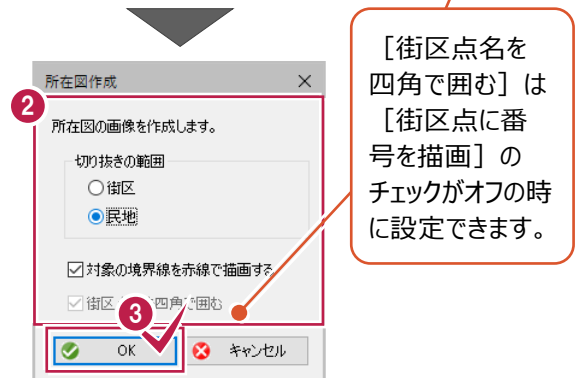
- 1 [所在図作成] をクリックします。



- 2 所在図の作画範囲を「街区」全体にするか「民地」の範囲に絞るかを指定します。調査対象となる、民地と公有地の境界線を赤線で描画する場合はチェックをオンにします。

- 3 [OK] をクリックします。

- 4 図面を選択する画面になるので、あらかじめ作成した図面を指定します。



## 12-3 LAVIS連携

[LAVIS連携] で、LAVISの街区調査ステージに明細を転送します。

- 1 [LAVIS 連携] をクリックします。



- 2 Mercury-LAVIS で [街区調査] をクリックします。

- 3 連携された街区調査票明細と所在図を確認することができます。

民地				公有地				
街区番号	所在	地番名	地目	所有者名	所在	地番名	地目	所有者名
FC1-01	本郷字編部	513-1	2:畑	只野政吉	本郷	道-1	81:道路	国土交通省
FC1-01	本郷字編部	513-1	2:畑	只野政吉	本郷字編部	521-2	19:公衆用道路	福井県福井市
FC1-01	本郷字編部	521-1	3:宅地	鈴木一郎	本郷字編部	521-2	19:公衆用道路	福井県福井市
FC1-01	本郷字編部	522-1	3:宅地	箕田農作	本郷字編部	522-3	19:公衆用道路	福井県福井市
FC1-01	本郷字編部	522-4	3:宅地	箕田農作	本郷字編部	522-3	19:公衆用道路	福井県福井市
FC1-01	本郷字編部	523-1	3:宅地	西野博	本郷字編部	523-2	19:公衆用道路	福井県福井市
FC1-01	本郷字編部	523-1	3:宅地	西野博	本郷字編部	550	19:公衆用道路	福井県福井市
FC1-01	本郷字編部	524	1:田	加藤功一	本郷字編部	550	19:公衆用道路	福井県福井市
FC1-01	本郷字編部	525-1	2:畑	北野修一	本郷字編部	550	19:公衆用道路	福井県福井市
FC1-01	本郷字編部	525-1	2:畑	北野修一	本郷	道-2	81:道路	国土交通省
FC1-01	本郷字編部	525-8	3:宅地	永倉甚八	本郷	道-2	81:道路	国土交通省
FC1-01	本郷字編部	525-7	3:宅地	近藤勲	本郷	道-2	81:道路	国土交通省

# 13

## 街区調査立合日の設定

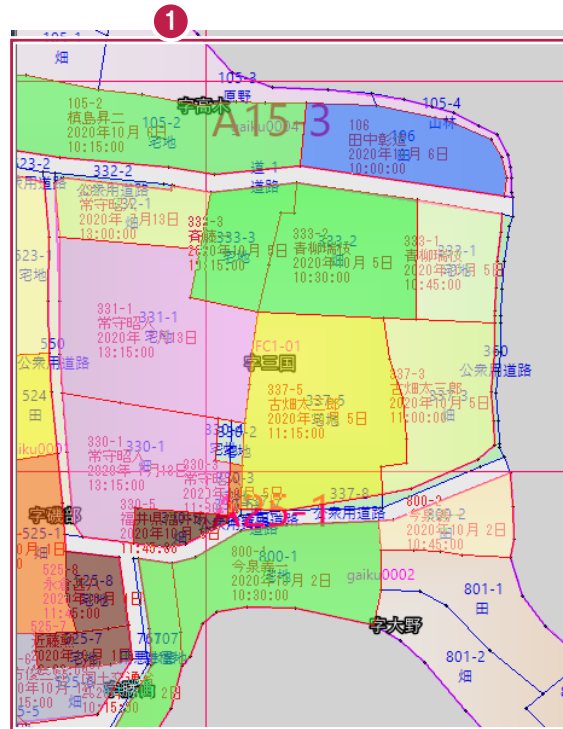
Mercury-Evolutioで立会日時を設定して、Mercury-LAVISへ転送します。

(※Mercury-LAVISとの連携は、Mercury-LAVISが起動中でコマンドを実行していないときに有効です。)

### 13-1 Mercury-Evolutioで立会日時を設定

Mercury-Evolutioで立会日時を設定します。

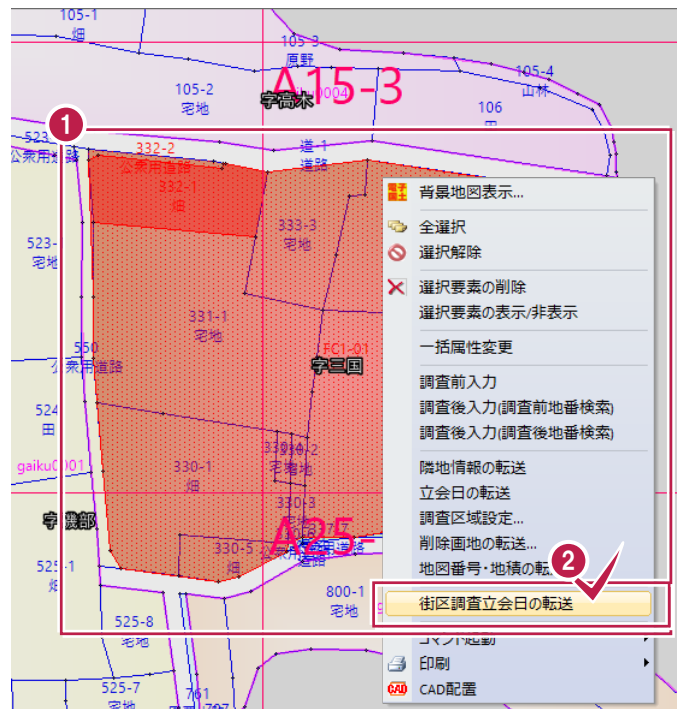
- ① Mercury-Evolutioの[画地] - [画地属性モニター割付] - [立会日時]で立会日時を設定します。



## 13-2 Mercury-LAVISへ立会日時を転送

Mercury-LAVISへ立会日時を転送します。

- ① 立会日時を転送する筆を選択します。
- ② 右クリックして「街区調査立会日の転送」をクリックします。



- ③ Mercury-LAVISの「街区登録」の立会設定に取り込まれます。

調査前 **街区調査** 調査後 帳票 閲覧

共通				私有地				公有地				
街区番号	所在	地番名	地目	所有者名	所在	地番名	地目	所有者名	所在	地番名	地目	所有者名
FC1-01	本郷字編部	513-1	2:畑	只野政吉	本郷	道-1	81:道路	国土交通省				
FC1-01	本郷字編部	513-1	2:畑	只野政吉	本郷字編部	521-2	19:公共用道路	福井県福井市				
FC1-01	本郷字編部	521-1	3:宅地	鈴木一郎	本郷字編部	521-2	19:公共用道路	福井県福井市				
FC1-01	本郷字編部	522-1	3:宅地	箕田豊作	本郷字編部	522-3	19:公共用道路	福井県福井市				
FC1-01	本郷字編部	522-4	3:宅地	箕田豊作	本郷字編部	522-3	19:公共用道路	福井県福井市				
FC1-01	本郷字編部	523-1	3:宅地	西野博	本郷字編部	523-2	19:公共用道路	福井県福井市				
FC1-01	本郷字編部	523-1	3:宅地	西野博	本郷字編部	550	19:公共用道路	福井県福井市				
FC1-01	本郷字編部	524	1:田	加藤功一	本郷字編部	550	19:公共用道路	福井県福井市				
FC1-01	本郷字編部	525-1	2:畑	北野修一	本郷字編部	550	19:公共用道路	福井県福井市				
FC1-01	本郷字編部	525-1	2:畑	北野修一	本郷	道-2	81:道路	国土交通省				
FC1-01	本郷字編部	525-8	3:宅地	永倉善八	本郷	道-2	81:道路	国土交通省				
FC1-01	本郷字編部	525-7	3:宅地	近藤勲	本郷	道-2	81:道路	国土交通省				

調査日: 未設定 | 街区番号: FC1-01 | 街区調査番号: G001

境界点番号: FC1-01P001, FC1-01P002

所在(大字・字): 本郷 字編部

地番名: 513-1

地目(登記/現況): 2:畑 0:不明等

地積: 33.00 m<sup>2</sup>

所有者名: 1 只野政吉

所有者住所: 福井市新田町本郷字編部513番地

管理番号: 92 国土交通省

立会(通知)人: 只野政吉

立会設定: 追加 変更 削除

立会日: 令和02年10月01日

時刻: 10:00 ~ 10:15

結果: 未実施 集合場所

詳細 備考

立会履歴

回	立会日	開始時刻	場所	結果



# 14

## 帳票の作成

境界調査票、街区整理簿、土地所有者一覧等、各種帳票を作成します。

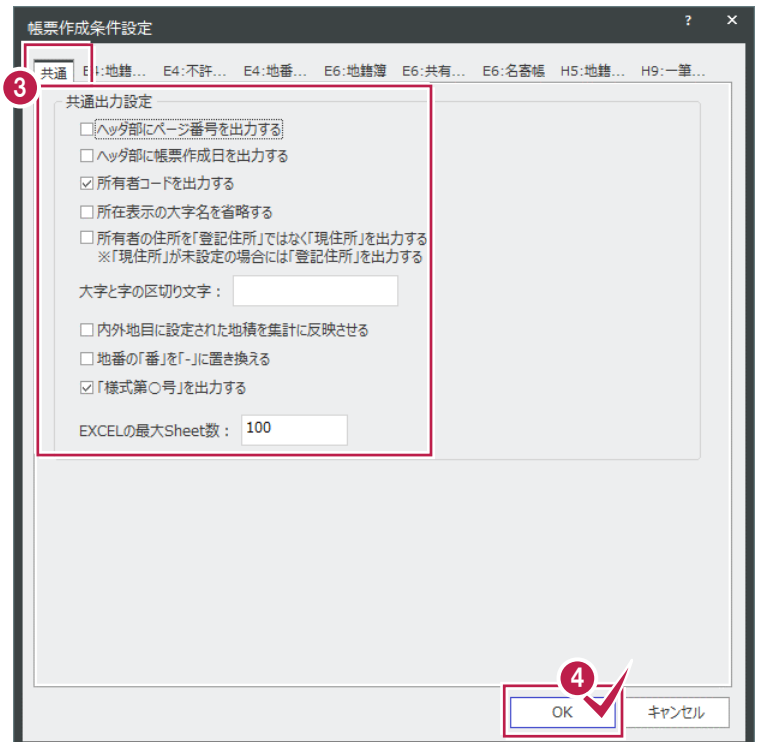
### 14-1 帳票出力の設定

帳票出力の設定を行います。

- ① [帳票] をクリックします。
- ② [設定] をクリックします。



- ③ [共通] で出力設定を行います。
- ④ 設定を終了したら [OK] をクリックします。



## 14-2 帳票の作成

工程で「オプション帳票」を選択して、帳票を作成します。

工程 オプション帳票

14条調査票

街区調査

- 境界調査票
- 土地登記簿調書
- 共有者氏名表
- 署名表
- 署名表(個別)
- 確認書
- 街区整理簿
- 立会日程表(立会日別)
- 立会日程表(立会者別)
- 立会通知書
- 土地所有者一覧
- 土地所有者一覧(詳細)